

Vol.24 No.1 (No.284) 2014.4.7

東洋英和女学院大学図書館

青い空のように

青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) を知っていますか？

青空文庫とは、誰でも無料で利用することができるインターネット上の図書館のことです。著作権の切れた作品（詳しい説明は2ページ目）や、著者がインターネット上における公開を許可した作品を、電子データ化して公開しています。

青空文庫の歴史は、コンピューター分野におけるライターであった富田倫生氏（1952—2013）¹が、自身の書いた本が絶版になったり、品切れになったりするという体験を経て、電子本に興味を持ったことから始まりました。

「インターネットと結び付いた電子本なら、どこにいても、思い立ったその場で開けるようになる。青空を見上げれば、そこに本が開かれるような感覚で、読めるようになるはずだ」²との思いから、1997年7月に仲間4人と「青空文庫」を発足しました。

公開当初、5冊から始まった青空文庫は着々と登録数を増やしました。青空文庫のデータの入力および校正は、青空作業員とよばれるボランティアの力によって成り立っているのですが、年月とともに協力の輪が広がり、「2013年（平成25）10月末時点で収蔵作品数は1万3000点を超え、このうち文学分野の作品が約1万0700点を占める」³とのこと。

パソコンだけではなく、iPad等のタブレットやスマートフォンからも読むことができますし、アプリを使えば、縦書きで本と同じように読むことも可能です。電子図書なので、字の拡大も好みで変更することができます。

忙しくて本を読む時間がない方も、ちょっとしたスキマの時間に、まずは青空文庫で作品に出会ってみてはいかがでしょうか。そして、もっとこの作家の作品を読みたい、もっとこの著者について知りたいと思ったら、ぜひリアル図書館で本を見つけてください。



¹ 2013年8月に亡くなりました。享年61歳でした。

² 富田倫生「〈イネーブル・ライブラリー〉としての青空文庫」、『現代の図書館』 Vol. 37 No. 3, 1999. 9, p. 176-181

³ 青空文庫, ニッポニカ・プラス, JapanKnowledge, <http://japanknowledge.com>, (参照 2014-04-02)

著作権切れ??

1 ページ目でも触れた「著作権切れ」という言葉。

著作権の保護期間は、それぞれの国の法律で定められています。

日本では、著作者の死後 50 年までで、映画の場合は作品公表後 70 年です。(外国の作品も日本の著作権法を適用します。) 著作権の保護期間中に作品を利用する際にはいろいろと制限がありますが、「保護期間を過ぎれば、誰に断ることなく電子図書館に置いて、自由に読んでもらえるようになる」⁴ので、青空文庫で公開することが可能になるのです。

しかし、環太平洋経済連携協定 (TPP) のなかに、著作権保護期間が 70 年であるアメリカ等に合わせるという提案もあり、今後の動向が非常に気になるところです。

～著作権切れが予想される主な作家～

※著作権保護期間が死後 50 年である場合

2016 年：江戸川乱歩 (代表作：『二銭銅貨』『人間椅子』等)

谷崎潤一郎 (代表作：『細雪』『春琴抄』『痴人の愛』等)

2018 年：山本周五郎 (代表作：『赤ひげ診療譚』『さぶ』『ながい坂』等)

2021 年：三島由紀夫 (代表作：『仮面の告白』『金閣寺』『潮騒』等)

2022 年：志賀直哉 (代表作：『暗夜行路』『城の崎にて』『小僧の神様』等)

2023 年：川端康成 (代表作：『伊豆の踊子』『みづうみ』『雪国』等)



参考：「日経産業新聞」2013 年 7 月 16 日 24 ページ

アクセスランキング!!

青空文庫のサイトでは、作品ファイルへのアクセスランキングを 500 位まで表示されます。何を読めば良いのか分からない方、どんな作品があるのか知りたい方はもちろんのこと、読書好きの方にとっても、新しい作品を知る良い機会になりますよ！

2013 年 アクセスランキング(通年・テキスト版)

※()内は 2012 年アクセスランキング

1 位(1)	『こころ』 夏目漱石	111,640
2 位(3)	『吾輩は猫である』 夏目漱石	88,463
3 位(2)	『人間失格』 太宰治	74,554
4 位(298)	『風立ちぬ』 ⁵ 堀辰雄	65,230
5 位(4)	『坊っちゃん』 夏目漱石	62,849
6 位(6)	『銀河鉄道の夜』 宮沢賢治	62,780
7 位(5)	『ドグラ・マグラ』 夢野久作	53,452
8 位(-) ⁶	『遠野物語』 柳田国男	45,012
9 位(7)	『蟹工船』 小林多喜二	44,651
10 位(10)	『学問のすすめ』 福沢諭吉	41,379

⁴ 「2013 年 01 月 01 日 春を待つ冬芽」<http://www.aozora.gr.jp/soramoyou/soramoyou2013.html#000425> (参照 2014-04-02)

⁵ 2013 年 7 月公開の宮崎駿監督作品「風立ちぬ」が影響しているものと思われます

⁶ 遠野物語は 2013 年 1 月 1 日に登録

気になる人：北大路魯山人 (1883~1959)

アクセスランキングを見ていて気になったのが、北大路魯山人先生。

陶芸家としての印象が強い方も多いと思いますが、古美術商を営む傍らで、会員制の食堂や料亭を発足させ、料理だけではなく、食器の演出にも携わった経歴⁷をお持ちのようです。

「**食器は料理のきものである**」という格言⁸を残したことからも、うかがい知れますね。従って、青空文庫に収められている作品も、『美味しい豆腐の話』（湯豆腐のレシピあり）や『だしの取り方』といった料理関係の作品が大半を占めます。

なかでも注目は、『納豆の茶漬け』、『海苔の茶漬け』、『塩昆布の茶漬け』、『塩鮭・塩鱒の茶漬け』、『鮪の茶漬け』、『てんぷらの茶漬け』、『鱧・穴子・鰻の茶漬け』、『車蝦の茶漬け』、『京都のぐりの茶漬け』といった THE お茶漬けシリーズ。なんと『納豆の茶漬け』では、納豆の練り方から教えてくれる丁寧さです☆

どの作品も短めで、シンプルな文体で書かれていますので、ちょっとした空き時間にもぴったりで、長い文章に読み慣れていない方にも非常に読みやすいと思います。

料理はちょっと苦手…という方！魯山人先生は、『料理の第一歩』のなかで、まずは実行すること大切さを説いていますよ。（下枠参照）

料理に限らず、4月から新たな気持ちで最初の一步を踏み出してみたいかでしょうか。

やってみたいという希望を持ったら、やりとげようと決心していただきたい。決心したならば、すみやかに始めていただきたい。むずかしいことはなにもない。やってみない先から、とてもできないと思いきらめしているひとがあまりにも多すぎはしないだろうか。料理はいつもわれわれ日常生活とともにある。（略）道は遠いかも知れない。しかし、その遠い道は、いつもいちばん手近の第一歩からはじまっているのだ。

北大路魯山人『料理の第一歩』⁹より一部抜粋

教科書作品のおススメ

ランキングを見てもおわりの通り、青空文庫のなかには国語の教科書に掲載された作品も数多く収録されています。いまさら教科書作品なんて…と思うかも知れませんが、大人になってから読むと、「学校の授業中、睡魔と闘いながら文字とにらめっこをしていた時のような義務感もなく、主人公はここではどう感じたかを二〇〇字以内で書きなさいといったテストの問題に答える必要もなく、とにかく自分の気の赴くまま」¹⁰に読むことができますよ。

小中高の国語の教科書で読んだ作品のうち、印象に残っているものはありますか？

いま読んでみると、授業を受けた頃の懐かしさがよみがえると同時に、大人になって自分が変わった分だけ、当時とは違うことが分かってくると思います。教科書作品、おススメです。

⁷ 北大路魯山人, 日本大百科全書(ニッポニカ), JapanKnowledge, <http://japanknowledge.com>, (参照 2014-04-02)

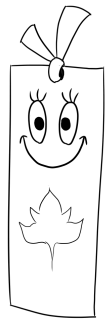
⁸ 北大路魯山人, 日本人名大辞典, JapanKnowledge, <http://japanknowledge.com>, (参照 2014-04-02)

⁹ http://www.aozora.gr.jp/cards/001403/files/50009_37764.html (参照 2014-04-02)

¹⁰ 佐藤雅彦『教科書に載った小説』ポプラ社, 2008

図書館キャラクター しおりちゃん♪

図書館では2013年秋～年末に、図書館キャラクターのデザインを公募。2014年1月に3週間行われた投票を経て、最優秀賞に選ばれた作品が「しおりちゃん」です。作者は国際社会学部2年生（2014年2月当時）。現在、図書館エントランス部分において、しおりちゃんが英和の図書館を案内する展示を行なっています。この展示を見れば、英和の図書館が丸わかり★楽しそうにガイドするしおりちゃんにも注目です！



しおりちゃん

ノートパソコン、貸し出します（館内限定）

図書館内でiPadの貸し出しをしていることはご存知でしょうか？

2014年4月から、ノートパソコンの貸し出しも開始します。（注：プリントアウト不可）

ご希望の方は、学生証、教職員証、図書館利用者カードのいずれかを持って、図書館1階カウンターにお申し出ください。

※貸し出しは、本学学生・院生・教職員のみに限らせていただきます。



なお、貸し出し用PC・持ち込みPCが利用できるエリアは次のとおりです。

次項目の「サイレントスペース」にも関わってきますので、ご理解のうえお使いください。

- ・1階ノートPC席
- ・1階～地下1階の1人用席（隣との席の間に仕切りがある席）
- ・グループ学習室

サイレントスペースについて

図書館の2階は、静かに勉強をしたい方のためのサイレントスペースです。

そのため、図書館の2階では、貸出用PC・持ち込みPC・電卓・iPadの使用はすべてご遠慮ください。（通話は図書館内のすべてのフロアで禁止です）

静かに勉強をしたい人と、パソコンを利用する人をゾーンで分けることで、より快適に図書館を利用して頂けたらと思います。

ご理解・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



2014年1月17日発行の図書館だより(No.283)に誤りがありました。

p.2 英文サイン写真の下、カナダ人宣教師のミス・ショーについての文章

誤) 英和のカナダ人宣教師

正) カナダ人宣教師 【英和のをトル】

※ミス・ショーは、銀座の教文館で村岡花子さんと編集の仕事をされていたカナダ人宣教師の方で英和の宣教師ではございません。

お詫びして訂正させていただきます。

編集担当：池上